

外国語学習と異文化体験ができる甲南大学のカリキュラム

甲南大学では、英語及び第二外国語（ドイツ語・フランス語・中国語・韓国語）の学習者に、それぞれ現地の講座先に赴いて学習できるカリキュラムを整え、「海外語学講座Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ」という名称の科目を提供しています。

海外語学講座Ⅰは英語圏（夏期・春季実施：4単位、期間：3～4週間）、Ⅱは第二外国語圏（夏期実施：4単位、期間：3～4週間）、Ⅲは第二外国語圏（春期実施：2単位、期間：2週間）です。

夏期とは8月（夏休み）、春季は2～3月（春休み）です。とりわけ、第二外国語圏の講座先を中心に明示しますと、次の通りです。

第二外国語	海外語学講座Ⅱの講座先	海外語学講座Ⅲの講座先
ドイツ語	ライプツィヒ大学	ゲーテ・インスティトゥート校
フランス語	トゥール大学	ランブイエ国際学院
中国語	北京郵電大学	—
韓国語	漢陽大学（ソウル）	東義大学（釜山）



（フランスの Tours 町）



（漢陽大学の本館）



(夏期講座参加者：仁川空港)

講座先では、言語の学習だけではなく、講座先が提供する文化体験と現地での生活を通して自ずから異文化体験ができます。「百聞は一見に如かず」という諺があるように、現地で直接体験をしてみるのが大事であると思います。特に、韓国は日本の一番の隣国なので講座の参加費が安いです。

グローバル化時代に活躍するには、外国語の駆使、異文化理解は欠かせません。世界を舞台にして羽ばたく力を講座先で蓄えられます。

(文責：国際言語文化センター 金 泰虎)